

広報くにみ

KUNIMI

6

2022

No. 587



Contents

- 02 … 深山神社の大藤
- 04 … 国見小学校大運動会
- 07 … 参議院議員選挙のお知らせ
- 10 … まちのわだい

Cover

くにみ幼稚園で交通教室が行われました。
年長組の児童たちは、幼稚園近くの交差点で実践練習。
信号を確認して、右を見て・左を見て・もう一度右を見て——
しっかりと手を挙げて横断歩道を渡ることができました。

花と香りに包まれて

咲き誇る深山神社の大藤

旧鳥取村の村社である深山神社境内の大藤おおふじとともに、町の天然記念物に指定された大藤が、今年も見事に咲き誇りました。樹齢500年（推定）といわれ、根周り約4メートル、枝の張り出しが15メートル以上にもなる大藤に巻き付いた4本の大藤は、樹齢が300年以上ともいわれています。

5月初旬に満開を迎えた大藤は、大藤の緑から流れ落ちる滝のように優雅に咲き乱れ、甘く優しい香りを放ちながら、訪れた人々を魅了していました。



地域の方に話を聞きました

たくさんの方に大藤を見て、楽しんでほしい

大藤の管理は深山神社の役員7人で分担し、私は平成19年ごろから参加しています。年に1度肥料を与え、定期的に異常が無いか確認をしたり、清掃や枯れ枝の整理も行います。役員だけでなく、地域の方も一緒に大藤を見守ってくれていると感じています。

大藤を見に来た方に「とても綺麗だね」「こんなに大きくて立派な藤は見たことない」と声をかけてもらった時にはやりがいを感じるし、とても嬉しいです。

今後は、安全に安心して大藤を楽しんでもらうために、周辺環境の整備にも取り組みたいと思います。毎年綺麗な花が咲くように、これからも皆さんと協力して大藤の管理をしていきたいです。



後藤 喜好きよしさん（鳥取）

藤の花といえば、古くから日本の歴史と深く関わりのある花で、古典や絵画にも数多く登場します。藤の花のつましやかな美しさと控えめな色合いが、多くの芸術家に影響を与えてきたのでしょう。まるで静かに雨が降り注ぐように、連なる花を垂らす藤の花には、多くの人を魅了する美しさがあります。

藤は多くの和歌にうたいこまれ、万葉集や新古今和歌集などの歴史的な書物にも数多く登場します。

新古今和歌集に、紀貫之きのつらゆきが詠んだ面白い和歌が残されています。『暮れぬとは思ふものから 藤の花さける宿には春ぞ久しき』というもので、現代語訳すると「春は過ぎてしまっただと思っても、藤の花が咲いている家には、まだまだ春の趣が残っている」というもの。

この和歌に詠まれた「藤の花」は、当時絶大な権力を誇っていた「藤原氏」を指していて、職業歌人だった紀貫之が上司にあたる藤原氏の「ご機嫌取り」をしたという意味合いもあるそうです。

春の訪れとともに一斉にその花を咲かせ、上品な香りを放つ藤。日本を代表する花であり、情緒あふれる姿だからこそ、庶民から貴族まで広く愛でられたのでしょう。藤の花に重ねられた人々の思いや願いに目を向けると、これまでとは違った魅力を感じることが出来るかもしれません。





令和4年5月15日、国見小学校で大運動会が開催されました。
子どもたちは練習の成果を発揮し、一生懸命競技に取り組みました。

創立10周年記念 国見小学校大運動会





投票日は7月10日(予定)

あなたの大切な一票 棄権せずに投票を！

第26回参議院議員通常選挙が行われます。
日本の未来を決める大切な選挙です。みんなそろって投票しましょう。

公示日・投票日 ▶ 6月22日(水) 公示 **7月10日(日) 投票 (予定)**

投票会場 ▶ 各地区集会所 ※投票所入場券に記載された投票所で投票してください。

■期日前投票制度をご利用ください！

投票当日に都合の悪い方は、期日前投票を行うことができます。また、**感染症対策としても期日前投票が認められています。**投票所の混雑緩和・密集回避のため、積極的にご利用ください。

期間及び時間 6月23日(木)～7月9日(土)まで 午前8時30分から午後8時まで

投票会場 観月台文化センター 1階 多目的スペース

※投票入場券について

入場券は、有権者の皆さんに順次発送しますが、お手元に届くまでに時間がかかる場合があります。**入場券がなくても、有権者本人であることが確認できれば投票することができますので、係員に申し出てください。**

投票所における新型コロナウイルス感染症対策にご協力を!!

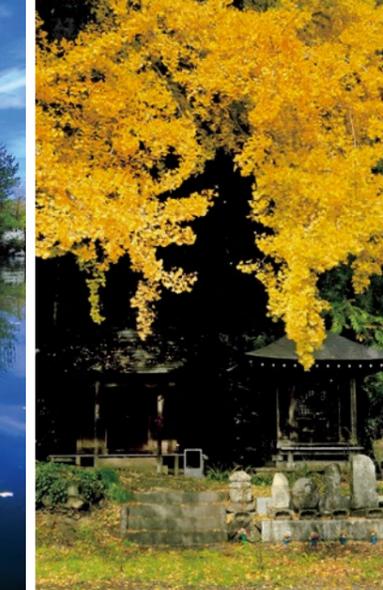
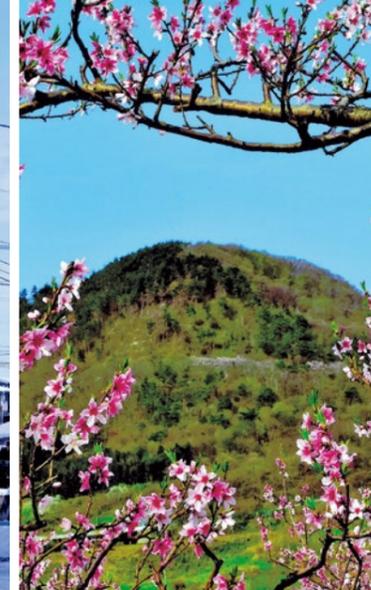
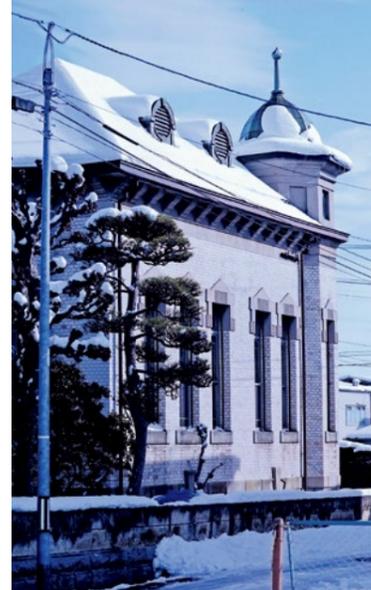
有権者の皆さんが安心して投票できるよう、投票所内では感染防止対策を徹底して選挙を行いますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



■特例郵便等投票制度

新型コロナウイルス等で「自宅療養中」又は「宿泊療養中」の方は、郵便などを利用して自宅又は宿泊先の施設等で投票することができます。詳しくは、選挙管理委員会にお問い合わせください。

選挙管理委員会 ☎ 585-2112



第27回

国見町フォトコンテスト

テーマ

『四季を感じる国見町』

応募締切

令和4年5月～令和5年2月24日(金) 必着

応募方法

- ・カラープリント四切、4PW(ワイド四切)又はA4版。
- ・組写真、合成写真は認めません。
- ・令和4年3月以降に撮影した作品に限ります。
- ・応募作品は1人3点までとします。
- ・応募用紙にタイトル、氏名、住所、連絡先等を記入し作品裏面にセロハンテープで貼付けのうえ、郵送または持参により応募ください。

発表

- ・審査会終了後、入賞者本人へ通知します。あわせて、町ホームページでも発表を行います。

その他

- ・詳細については、町ホームページで確認してください。



詳細はこちら

表彰 (令和5年3月上旬)

- ・町長賞(1点) 賞状、副賞3万円
 - ・まちづくり推進協議会長賞(1点) 賞状、副賞2万円
 - ・審査委員長賞(2点) 賞状、副賞1万円
 - ・特別賞(4点) 賞状、副賞5千円
 - ・佳作(2点) 賞状、副賞2千円
- <審査員>
審査委員長 二科会写真部福島支部
支部長 清野真紀子氏 ほか



町内で開催されるイベントや歴史・文化・風景をとらえたもので『国見町に行ってみよう!!』と思わせる『季節感』のある作品を募集します。

応募 問い合わせ

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1番7
国見町まちづくり推進協議会事務局(企画調整課地域振興係内) ☎ 585-2967

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



全員完歩!! くにみ歴史ウォーク開催

国見の歴史を知る 9.3 km

くにみ歴史ウォーク実行委員会では、去る4月29日「くにみ歴史ウォーク」を開催し、200人を超える方が参加しました。

今回の歴史ウォークでは、「阿津賀志山防塁」「義経の腰掛松」「旧奥州街道中国見峠長坂跡」「あつかし千年公園」などをめぐる少し長めのコース設定となりました。



阿津賀志山「国道4号線北側地区」からの眺望



町史跡「旧奥州道中国見峠長坂跡」も歩きました



「おもてなし」はいかがでしたか？

歴史ウォークのお楽しみは？

今回の歴史ウォークは、健康づくりとともに国見町の歴史やおいしいものを知って、味わっていただくことも大きな楽しみのひとつでした。

今年の4月よりサービスを開始した史跡音声ガイド「音旅(ONTABI)」の御集印帳を参加者全員に配布し、さらに史跡に歴史ボランティアを配置し、聞いても、見ても楽しめるウォーキングとしました。また、「あつかし千年公園」では、国見町のジェラートを皆さんへ振る舞い、お土産には国見産りんごを使用したジュースを用意し、国見のおいしいものを堪能できるようにしました。

もっと国見町を——

今回の参加者の8割は町外の方でした。町外から参加された皆さんは、国見町の歴史や食に興味を持っていただけただけでしょうか…もっと国見町を知ってほしい、良さを伝えたいとあらためて思いました。

あつかし歴史館インフォメーション

あつかし歴史館では、現在特別展示として「阿津賀志山防塁企画展」を開催しています。企画展では、

- ・「現在までの阿津賀志山防塁発掘にかかる写真」
- ・「発掘で分かった防塁の研究成果」
- ・「石那坂の戦いについて」などを展示しています。

義経、奥州藤原氏ロスで、何となく寂しくなった日曜の夜ですが、ぜひとも「あつかし歴史館」で企画展をご覧ください、奥州藤原氏最大の戦いを感じてください。

あつかし歴史館 ☎ 585-4520

Activity Report



田邊 愛恵 (Manae tanabe)



▲アート編の授業の様子



▲子どもたちの積極的な発言

子どもたちが感動する瞬間をつくりたい！

放課後塾ハル小学部では、小学5年生の募集を開始しました。募集に先立ち、5年生向けのプチ授業、保護者説明会や体験入塾会を実施しました。

そこで特に印象的だったのが、アート編の授業を受けた子どもたちが熱狂する瞬間に出会えたことです。4月末日、小学校の先生方のご協力のもと、昼休みにアートの授業をしました。そこで子どもたちは積極的に発言してくれたり、真剣にクイズを考えたりしている様子でした。授業が終わると、たくさんの子供たちが「楽しかった!」「絶対に入塾する!」と伝えに来てくれました。

この出来事を通じて子どもたちに感動体験を届けられたのは、私個人としても非常に嬉しかったです。また、今後も子どもたちが世の中にあるさまざまな出来事に対して、心から感動できるような学びを提供し続けていきたいと改めて強く感じました!

放課後塾ハルは、昨年度よりもパワーアップして運営していく予定です。活動内容を公式note・公式Facebookにて掲載していますので、ぜひご覧ください! 今後ともどうぞよろしくお願いいたします!



【すてきな木】
松田 梨愛



【ハナミズキの花畑】
長谷川 琴南



【家の前】
井砂 尊



【ふじさんとむらさき色のお花】
実沢 杏

国見小学校 (5年生)

心豊かな子どもたち

おいしいお米ができますように 国見小学校農業体験学習

国見小学校5年生の児童たちは5月10日、農業体験学習の一環として田植えを行いました。

当日は、小坂アグリ株式会社や県北農林事務所伊達農業普及所、JAふくしま未来国見営農センターの協力をいただき、児童たちはぬかるむ足元に悪戦苦闘しながらも、苗を丁寧に植えていました。秋には稲刈り体験も予定しており、収穫後はみんなでおいしく天のつぶを味わいます。



「天のつぶ」の苗を丁寧に植える児童たち

元気に長生きしてください 佐久間シガさん 100歳のお祝い

100歳の誕生日を迎えた5月12日、佐久間シガさんへ知事賀寿と町敬老祝金が自宅にて贈呈されました。引地真町長が自宅を訪問し、知事賀寿と敬老祝金、花束をそれぞれ手渡し100歳を祝いました。

佐久間シガさんに長寿の秘訣を伺うと、「家族円満で元気に過ごすこと」と笑顔で話してくれました。これからもお元気で過ごしてください。



花束を手にする佐久間シガさん

すくすく元気に、大きくなあれ！ 赤ちゃんに誕生祝品を贈呈

令和4年度に生まれた赤ちゃんへ、誕生祝品の贈呈式が5月26日に国見町役場で行われました。令和4年4月に生まれた赤ちゃん2人とご家族が出席。誕生祝品として乳児用の肌着と紙おむつが贈呈されました。

贈呈された肌着は株式会社東京エンゼル本社福島工場生産されたもので、贈呈式に出席したご家族たちに石塚勝美工場長から直接手渡されました。



贈呈を受けた赤ちゃんと石塚勝美工場長（右）

交通安全に役立てて 県北中学校の生徒へ反射材を贈呈

安全運転管理桑折・国見地区事業主会が、県北中学校1年生63人に交通事故防止に役立ててほしいと、5月19日に反射材を贈呈しました。同会会長の和泉守昭さんから、県北中学校運動委員会会長の佐藤凜空さんへ反射材が贈呈され、受け取った佐藤さんは「1年生に反射材を身に付けてもらって、登下校の安全を守るために使いたい」と話しました。



反射材を受け取った佐藤凜空さん（右）



創立50周年記念号を手にする中村洋平会長

ふるさとの歴史を知る

国見町郷土史研究会が創立50周年記念号を発刊

創立50周年を迎えた国見町郷土史研究会が、「郷土の研究」創立50周年記念号を発刊しました。今回発刊された記念号には、故菊池利雄先生の遺稿の中から「石母田城と石母田氏」についての貴重な論考など、多数の歴史資料を掲載。

会長の中村洋平さんは「多くの方のおかげで50周年を迎えることができました。この会報を皆さんに読んでいただき、町の歴史文化に触れてほしい」と話しました。



児童書や文具等を受け取った児童たちと寺島長司会長（右）

児童の健やかな成長を願って

国見町共同募金委員会が子どもクラブへ寄贈

子どもクラブを利用する児童たちの健やかな健康を願い、4月25日に町社会福祉協議会から20万円相当の児童書や文具等が寄贈されました。

この取り組みは、共同募金会から市町村募金委員会に交付された事業費を活用したもので、昨年引き続き行われました。受け取った児童は、「大切に使って、みんなで仲良く遊びたいです」と笑顔でお礼の言葉を述べました。

行政の役割ってなんだろう？

国見小学校で行政相談出前授業

行政相談出前授業が4月27日に国見小学校で開催され、6年生の児童たちが日常生活と行政との関わりについて学びました。出前授業では、町の行政相談委員の羽根田ヒサさんが講師となり、「行政って何だろう？ 行政相談委員の仕事とは？」をテーマにクイズや具体例を交えながら行政の役割等について説明。行政相談制度を身近に感じてもらうことで、制度の積極的な活用を求めました。



事例をもとに説明を行う羽根田ヒサさん（左）

税の大切さを学ぶ

国見小学校で租税教室

租税教室が5月2日に国見小学校で開催され、6年生の児童たちが税金について学びました。

租税教室では、町税務課職員が講師となり、税金の使い道や大切さを児童たちに説明しました。また、1億円分の紙幣の見本が用意され、約10kgの1億円を手にした児童からは「1億円は思っていたよりも重かった！」という感想が聞かれるなど、児童たちは税金やお金の大切さを実感していました。



1億円分の紙幣の見本を持ち上げる児童たち

国見町子育て世代包括支援センター ももさぽインフォメーション

ニコニコ相談会

- 実施日** 令和4年8月17日(金)
- 時間** 午前10時～午前11時
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み** 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 令和4年8月25日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児(令和4年4月生まれ)
9か月児(令和3年10月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

3歳6か月児健診

- 実施日** 令和4年8月18日(金)
- 受付時間** 午後1時30分～午後1時45分
- 会場** 森江野町民センター
- 対象者** 平成30年11月1日～
平成31年1月31日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、身体測定、視力・聴力検査など

『ももさぽ』相談の一む

役場の1階にあります。妊娠中のことや育児のことなど助産師、保健師、栄養士と気軽に話できる部屋です。
(ほけん課保健係にお声掛けください)



胃カメラ検診のお知らせ

※総合検診で胃バリウム検査を受けた方は、胃カメラ検診を受けられません。ご注意ください。

対象者 (令和5年3月31日時点)	①50歳以上の方(昭和48年3月31日以前生まれの方)で偶数年齢の方 ②50歳以上の方(昭和48年3月31日以前生まれの方)で奇数年齢の方で、昨年度受診していない方
定員	100人(先着順)
受診費用自己負担金	国保後期高齢 受診費用14,120円のうち自己負担金:3,000円 社会保険 受診費用14,120円のうち自己負担金:4,000円
申込方法	本人又は家族の方が加入保険者証、印鑑を持参のうえ、ほけん課(青1番)窓口にて申込み。 ※電話での申し込みはできません。
申込期間	7月1日(金)～8日(金)(土日を除く) 受付時間:午前8時30分～午後5時15分 ※7月7日(木)は19時まで受付窓口を延長します。
その他	◎役場で申し込み終了後に個人で指定医療機関へ予約していただきます。 ◎検診期間は8月1日～12月3日の予定です。 ◎受診費用は医療機関でお支払いください。 ※昨年度と対象要件に変更がありますので、ご注意ください。

子宮頸がん・乳がん検診のお知らせ ～受けてください、命を守る大切な検診～

- ・受診録がお手元に届きましたら、指定医療機関に直接電話で予約をして下さい。
- ・受診録は過去5年間(平成29年度以降)に子宮頸がん・乳がん検診を受診された方に、7月上旬迄に配布します。今年度の受診を希望される方で、受診録が届かない方は、ほけん課保健係までご連絡ください

【対象者・自己負担金】※年齢算出日:令和5年3月31日

	子宮頸がん検診	乳がん検診
対象者	20歳以上の偶数年齢の女性	40歳以上の偶数年齢の女性
自己負担金	1,000円	800円
	【無料になる方】 国見町国民健康保険加入の方、後期高齢者医療制度加入の方、生活保護世帯の方	

いのちを救う 愛の献血にご協力を!

6月24日(金)は国見町の献血の日です。

場所	受付時間
国見町役場 駐車場	午前9時から午前11時30分
(株)荏原風力機械	正午から午後1時
公立藤田総合病院	午後2時30分から午後5時



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第7回】

全く規制のないゴールデンウィークが終わり、静かな日常が戻ってきました。予想通り、新型コロナウイルス感染症は減少せず、増加傾向にあるようです。一方、重症化は少なく、オミクロン株の死亡率は0.13%とかなり低くなっています。しかし、季節性インフルエンザの死亡率は0.01～0.05%ですので、油断は禁物です。感染拡大を抑えるためには、個人の感染対策行動が重要となります。喉の痛みや発熱がある方は、仕事や学校は休んで、すぐ検査を受けてください。コロナ陽性の場合、医療機関・保健所の指示に従いましょう。町からの情報に注意して、ワクチン接種対象者は、できるだけワクチンを接種してください。よろしくお祈りします。

令和4年度の健康診断が始まります。新型コロナウイルス感染症の影響で、受診者数が全国的に減少しました。今年は積極的に受診するようにお願いします。また、医療機関受診を控えることにより、病気が悪化してしまうことも心配されますので、注意してください。

これからは、気温が上昇する日が増えてきますので、しっかり水分補給をしてください。真夏よりも、暑さに体が慣れていない時期に熱中症への注意が必要です。外出するときは、経口補水液等を持参するようにしましょう。





国見町図書館からのお知らせや新刊図書情報を掲載しています。ぜひお友達登録してください！



▲LINE登録はコチラから



子ども移動図書館が始まりました！

図書館では、国見小学校を訪問し、低学年児童を対象に本を貸し出す「子ども移動図書館」を実施しています。

第1回目の活動が5月10日に行われ、司書や指導員が選書した絵本、読み物など180冊の中から、それぞれ好きな本を選び、貸し出されました。



1年間の研修を受講し教育委員会が認定した子ども司書が、本の貸出やどんな本を選んでよいか迷っている児童のサポートを行い、読書リーダーとして積極的に活動に取り組みました。

子ども移動図書館では、本の貸出のほかにも、創作活動や鑑賞教室を実施します。

「梅雨」とは？

そもそもなぜ「梅雨」と呼ばれるようになったのでしょうか？

「梅雨」という言葉自体は中国から伝わったもので、江戸時代から「つゆ」と呼ばれてきました。比較的最近の言葉だと言えます。

語源には、梅の実が熟す頃に降る雨という説、湿度が高くカビが生えやすいことから「霉雨」と呼ばれて、これが「梅雨」に転じた説、「つゆ」は「露」に由来すると所説ありますが、どれも定かではないようです。皆さんはどの説が当てはまると思いますか？

日本には、夏の雨を表す※「五月雨」「卯の花腐し」など独特の季節感を表した言葉があります。しとしとと降る雨を眺めながら、一つの言葉について思いを巡らせるのも素敵ではないでしょうか。

※読めましたか？【五月雨→さみだれ】【卯の花腐し→うのはなくたし】



「四季のこぼれ」辞典 嶋岡 隆 / 著



気象・天気のすべてが分かる本 岩谷忠幸 / 監修

国見町スポーツ少年団団員募集中！

スポーツ少年団は、スポーツを通して青少年の心身の健全な育成に資することを目的に、地域で活動しています。

国見町には、剣道・ソフトテニス・バレーボール・ソフトボールの4種目4少年団が登録し、地域のスポーツ団体、学校、町内会などに支えられながら活動しています。

スポーツ少年団へは3歳から加入できます。スポーツ少年団に興味がある方は問い合わせください。

生涯学習課文化スポーツ係 ☎ 585-2676



みんなで楽しく活動します！

少年仲間づくり教室が開講

地域学校協働本部事業

少年仲間づくり教室が5月21日に開講し、学年の異なる子どもたちが、自然体験キャンプやスポーツ体験などさまざまな団体活動を通じて、お互いを思いやる心を育みながら、自ら考え楽しく学ぶ教室です。

開講式には小学4年生から6年生の32人の教室生が参加し、公民館長と国見小学校校長から「約束ごとを守りながら、楽しく仲間づくりをしましょう」などとあいさつがありました。

引き続き、国見町レクリエーション協会から鈴木道代先生を講師に迎え、レクリエーションが行われました。じゃんけんゲームや自己紹介ゲームなどを楽しみながら、早速仲間たちと打ち解けていました。

国見型総合スポーツ大会が今年も開幕！

国見町長杯スポーツ大会

令和4年度国見町長杯スポーツ大会が5月8日からスタートし、5月29日まで10競技が、上野台運動公園などの各体育施設で行われました。

3月の地震やコロナ禍で思うように練習ができない中でも、選手たちは持てる力を存分に発揮し、熱戦を繰り広げました。



テニス

卓球

剣道

スポーツ吹矢

▶ Lifelong-Learning

生涯学習通信



国見町教育委員会生涯学習課（親月台文化センター）

☎ 585-2676 Fax585-2707

E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp



体を動かしリフレッシュ

成人教育事業がスタート

くにみ親月台カレッジ開講式

今年度から成人教育事業の名称と形式が新しくなり、「くにみ親月台カレッジ」として145人でスタート。開講式は4月22日に行われ、多くの受講生が参加しました。

開講式後には、波恵ダンス・カルチャーパーク主宰の石山波恵氏を迎え、健康について分かりやすく、楽しくお話をいただきました。受講生たちは体を動かし、笑って楽しい時間を過ごすことができました。



▲ソフトボール ▼パークゴルフ



お知らせ

国民年金保険料の免除申請受付

収入が少ないなどの理由で国民年金を納められない方のために免除制度や納付猶予制度があります。免除には全額免除のほか、4分の1を納付すると残りの保険料が免除となる一部免除や納付猶予制度があり、本人、配偶者、世帯主それぞれの前年の所得などで審査されます。また、免除などを受けた過去の期間の保険料は10年以内であれば後から納めることもできます。令和4年度の免除などの申請受付は7月からとなりますので、免除などを希望される方は、マイナンバーカードまたは基礎年金番号通知書などを持参のうえ、ほけん課国保係で申請してください。

ほけん課国保係
585-2785
東北福島年金事務所
535-0141

国民年金の加入手続き等は電子申請が便利です

マイナンバー（マイナンバーカード）を利用したオンラインサービス（マイナンバーカード）を利用した国民年金加入手続き等のオンライン申請が開始されました。オンライン申請には、マイナンバーとねんきんネットの連携が必要になります。



日本年金機構ホームページ

詳しくは、ねんきん加入者ダイヤルに問い合わせるか日本年金機構ホームページを確認ください。
▼対象となる手続き 国民年金資格取得、種別変更、国民年金保険料免除・納付猶予・学生納付特例の申請
ねんきん加入者ダイヤル
0570-00031
004（月～金・午前8時30分～午後7時、第2土曜日・午前9時30分～午後4時）

住宅の耐震診断をしてみませんか？

町では木造住宅耐震診断者派遣事業を行っています。建築士が耐震診断を行い、耐震改修計画を策定します。併せて、耐震改修にかかる概算費用を算出します。

▼対象 ①所有者、賃借者、購入予定者②昭和56年5月31日以前に工事に着手した戸建て住宅※その他にも要件がありますので、建設課へ相談ください。
▼木造住宅耐震改修に関する費用の支援措置 耐震診断により耐震改修計画を策定した方が対象になります。①全面改修は最大100万円の助成②簡易改修・部分改修は最大60万円の助成。なお、工事費用の2分の1が上限額となります。詳細については建設課へ相談ください。
▼申込期限 11月30日（木）までに建設課管理係へ申し込み
建設課管理係
585-12972

お気軽に相談ください（各種相談・家族教室）

福島県東北保健福祉事務所では各種相談、家族教室を開催しています。ひとりで抱え込まずにお気軽に相談ください。

【ひきこもり相談事業】
▼個別相談（随時受付） 保健師による個別相談を行います。対応を一緒に考えます。
▼家族教室（6月29日（木）13時30分～15時） 同じ悩みを持つご家族が集まり、ひきこもりに関する知識や本人への関わり方、社会資源等について学びます。（全5回）
▼開催場所 県北保健福祉事務所 4階中会議室（福島市御山町8番30号）
▼参加方法 電話により申し込みください。なお、家族教室に初めて参加される方には事前に面談を行いますので、お早めに問い合わせください。
【心の健康相談】
職場や地域社会・家庭の中でのストレス等により、心に悩みを抱えている方やその家族が専門の医師に相談する場として、「心の健康相談」を実施しています。
▼日時 7月4日（木）13時30分～15時30分
▼開催場所 県北保健福祉事務所（福島市御山町8番30号）
▼参加方法 実施日の3日前までに電話又は来所により申し込みください。
県北保健福祉事務所障がい者支援チーム
534-4300

児童手当の現況届

本年度より、児童手当の現況届が原則提出不要となりましたが、一部の受給者は引き続き、6月に現況届を提出する必要があります。該当者には案内状を送付しますので、送付のあった人は6月30日（木）までに福祉課社会福祉係へ提出してください。

現況届の提出がない場合、6月分以降の手当の支給が受けられなくなりますので、ご注意ください。
福祉課社会福祉係
585-2793

「はな結びへこみ」開催

結婚世話やき人主催交流会「はな結びへこみ」を開催します。

出会いの場を設けることが難しいコロナ禍で、男女の交流の場を設けます。楽しくお話しませんか？皆さん、ぜひ参加ください。
▼日時 6月26日（日）午後1時30分～午後3時
▼場所 観月台文化センター 第2研修室
▼参加対象 20代から40代の男女
福祉課社会福祉係
585-2793

福島県警察からのメール配信サービス

福島県警察では、皆さんの防犯意識の高揚や地域安全活動に役立てていただくため、「POLIC

Eメール「ふくしま」を配信しています。

このメールでは、警察署ごとに身近で発生した不審者情報や犯罪発生情報を配信。若い世代の方も登録し、ご両親にも注意を促して防犯対策をしましょう。

▼登録方法
①QRコードを読み取り、取得したメールアドレスへ空メールを送信
②自動返信されたメールのURLをクリック
③登録フォームで必要事項をチェックし登録完了



登録はコチラから

国家公務員「税務職員採用試験」（高校卒業程度）

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集してい

『広報くこみ』に掲載された写真を希望する方は総務課秘書広報係（☎585-2113）までご連絡ください。

ます。国の財政を支える事務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？
申し込み及び詳細については人事院ホームページ（国家公務員試験採用NAVI）をご覧ください。
▼日程 受験申込受付期間 6月20日（月）～6月29日（水）
第1次試験日 9月4日（日）
仙台国税局人事第二課試験研修係
022-263-1111（内線3236）
人事院東北事務局
022-221-2022

7月の各種相談会

『心配ごと相談』
◆日時 7月14日（金）、7月28日（金） 午前9時～正午
◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 民生児童委員
※秘密は厳守、相談無料です。
福祉課社会福祉係 ☎585-2793

『障がい者相談』
◆日時 7月19日（日） 午前10時～午後4時
◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 NPO法人「ひびきの会」
『国見町結婚世話やき人 月例相談会』
◆日時 7月24日（日） 午前10時～午後3時
◆場所 観月台文化センター 第2研修室

農業委員会

6月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。
◆日時 6月16日（金） 午後1時30分から
◆場所 役場2階 大会議室
農業委員会事務局 ☎585-2890

マイナンバーカードに関するお知らせ

6月のマイナンバーカード休日臨時相談窓口は次のとおりです。まだマイナンバーカードを持っていない方は、この機会にぜひマイナンバーカードを作りましょう。
◆日時 6月26日（日） 午前9時～午後4時
◆受付場所 住民防災課戸籍係（緑の1番窓口）
住民防災課戸籍係 ☎585-2115

6/10 金	・広報くにみ6月号発行日 ・いきいきサロン第8・9(午後1時半～) ・くにみ観月台カレッジ(交通安全教室)
11 土	・子ども司書講座開講式
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	・いきいきサロン第1(午後1時半～) ・粗大ごみ収集日 ・ニコニコ相談会
16 木	・いきいきサロン第2(午後1時半～) ・1歳6か月児健診
17 金	・いきいきサロン大木戸(午前10時～)
18 土	・国見っ子わんぱく広場(ニュースポーツ体験)
19 日	・NHK公開収録ラジオ「民謡をたずねて」 ・いきいきサロン泉田下(午後1時半～)
20 月	・いきいきサロン山根(午前10時～) 徳北・第7(午後1時半～)
21 火	・移動図書館(1年生)
22 水	・イキイキ子育てクラブ
23 木	・いきいきサロン泉田中(午後1時半～) ・乳幼児健診(3・9か月) ・移動図書館(2年生)、ブックスタート
24 金	・いきいきサロン源宗山(午前10時～) 光明寺(午後1時半～)
25 土	・少年仲間づくり(タグラグビー教室)
26 日	・結婚世話やき人主催交流会「はな結びくにみ」
27 月	・いきいきサロン板橋(午前10時～) 高城(午後1時半～)
28 火	・いきいきサロン石母田(午後1時半～)
29 水	・いきいきサロン貝田(午後1時半～) ・キッズシアター
30 木	・いきいきサロン大枝(午前10時～) ・いきいきサロン第4(午後1時半～)
7/1 金	
2 土	
3 日	
4 月	・いきいきサロン川内(午後1時半～) ・文化センター休館日
5 火	・いきいきサロン内谷・鳥取(午後1時半～)
6 水	・いきいきサロン太田川(午後1時半～)
7 木	・いきいきサロン塚野目(午後1時半～)
8 金	・いきいきサロン第8・9(午後1時半～) ・くにみ観月台カレッジ(町長講話) ・移動図書館(3年生)
9 土	
10 日	
11 月	・いきいきサロン泉田下(午前10時～) 山崎(午後1時半～)

6・7月の休日当番医(診療時間:午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
6/12 日	(医)かしの木内科クリニック (伊達市岡前 20-6)	☎ 551-1411
	(医)伊藤皮フ科クリニック (伊達市岡前 20-1)	☎ 551-1121
19 日	(医)ながえクリニック (伊達市保原町中村町 30-1)	☎ 575-1118
26 日	北福島医療センター (伊達市箱崎東 23-1)	☎ 551-0551
7/3 日	(医)桑名医院 (伊達市片町 41)	☎ 583-3024
10 日	こばやし子ども・内科クリニック (伊達市梁川町内町 47)	☎ 577-0663
17 日	(医)阪内医院 (伊達市梁川町青葉町 97)	☎ 577-2222
18 日	(医)村上医院 (国見町藤田北 11-1)	☎ 585-2152
24 日	さとう整形外科内科クリニック (伊達市保原町東野崎 70-1)	☎ 572-7606
31 日	さとうファミリークリニック (伊達市保原町上保原中島 8-5)	☎ 574-2811

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

4月21日～5月20日受付

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

清水 有峻さん (宮町北)
吉田 優紀さん

●誕生おめでとう●

大内 ^{あおと}葵斗ちゃん (第12)
学さん 春江さん

●おくやみ申し上げます●

吾妻 宗一さん 89 (鶉町)
大竹 昭男さん 82 (錦町)
齋藤 けさをさん 95 (貝田)
佐藤 茂さん 89 (徳江北)
佐藤 和男さん 72 (太田川)
本多 イトさん 94 (徳江北)
渡邊 喜助さん 89 (泉田中)
齋藤 一彦さん 63 (第11)
佐藤 チヨさん 97 (第4)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和4年4月30日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,510 人	(-20)
男	4,093 人	(-6)
女	4,417 人	(-14)
世帯	3,398 世帯	(-6)

町営住宅・定住促進住宅の空室状況をお知らせします(令和4年5月末)

滝山団地	1 部屋
板橋南団地	空室なし
定住促進住宅	空室なし
子育て住宅	2 部屋

- ◇町営住宅(滝山団地、板橋南団地)
 - ・所得が月額158,000円以下の世帯(60歳以上単身入居可)
 - ・所得により家賃が決定(前年の所得)
- ◇定住促進住宅
 - ・所得制限なし(家賃固定)、単身可
 - ・18歳以下、65歳以上1名につき1,500円減額
- ◇子育て住宅
 - ・町外にお住まいの方
 - ・所得制限なし(家賃固定)
 - ・40歳以下の夫婦または、18歳以下の子がいる世帯
 - ・18歳以下の子1人につき10,000円減額(最大30,000円まで)

建設課管理係 ☎ 585-2972

今月の納期限は6月30日(日)です
忘れずに納めましょう

町県民税(普通徴収)第1期

税務課収納係 ☎ 585-2780

令和4年度固定資産税の
納税通知書等の発送は
7月中旬頃を予定しています

『広報くにみ』をもっと身近に

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くにみ」を読むことができるよう、「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ利用ください。



広告掲載

広告掲載

広告掲載

夢に向かって

教えることの楽しさを知って——

けんいち
佐久間 健一 さん(県北中3年)

私の夢は、学校の先生になることです。小学校の高学年の頃は小学校の先生に憧れをもっていましたが、今では中学校の先生になりたいです。特に社会の先生になりたいと思っています。小学校の低学年の頃は違う夢を持っていましたが、人に教えることが好きだったこともあり、先生になりたいという思いが強くなりました。

先生になったら、分かりやすく教えられるようになりたいです。学校で教わっている社会の先生の授業は特に分かりやすく、自分もこんな風に教えることができればいいなと思っています。また、生徒に寄り添い、よく話を聴いてあげることで、深く関わり合いを持てるような存在になりたいです。

普段の生活では、なるべく自分から行動するようにしています。生徒会の活動では「あいさつ運動」を行っていて、積極的にあいさつをするようにしています。また、部活動などでは後輩に丁寧に分かりやすく教えることを心がけています。

今後は、ものごとを上手くまとめて、人に伝えられるような力を身に付けていきたいと思っています。学校の授業では、先生が話したり黒板に板書したことだけでなく、『もっと知識を深めたい』という気持ちをもって学習に取り組みたいです。



生徒会副会長を務める佐久間健一さん。所属する吹奏楽部ではコンサートマスターを担当。後輩への丁寧な指導が、県北中吹奏楽部の素晴らしい演奏の秘訣なのですね。



町長
コラム

ま
真こらむ

【第11回】

80 m走と110 m走

子どもたちの歓声がぶつかり合ってる。舞ってる。顔がニンマリする。国見小の運動会。

応援しながら、自分のころとの様変わりを感じる。とりわけ80 m走と110 m走。それも直線じゃない。なぜだ。教育委員会に尋ねると「安全な100 mの直線走路がとれない。運動会は100 mにこだわらなくても良い」という。ん？でも。オリ・パラや世界陸上の人気種目に100 m走がある。直線を一気に駆け抜けるダイナミズムと興奮がある。

国見小の校庭は狭い。でも広げられない。先生たちの工夫の結果が、あの距離と走路なのだろう。ほんとにそれで良いのだろうか。

子どもが我慢や限界、挫折を知ることは生きていく上で大事だと思う。行政も万能ではない。でも、子ども



もや先生の思いとは別に「子どもだからこの程度で良いよね」と、行政の都合で子どもの学びや体験の機会を狭めてしまうことがあるのなら、それは違う。

そんな思いの先に、元気に走り、跳び、踊る子どもたちがいる。子どもに体を動かす楽しさを伝えようと頑張る先生たちがいる。そして、運動会を支える保護者たちがいる。

そうだな、くにみ学園構想を掘り下げよう。

引地 真